

監修業務 第三者専門家としてのマネジメント業務

伊藤建築設計事務所では、自社で設計および監理をするほか、他社の設計、または建設会社の設計施工のプロジェクトに対し、クライアントからの求めに応じ、第三者専門家の立場で「監修」を行っている。監修は大きく「設計監修」と「監理監修」があり、主に以下の業務を行っている。

・設計監修

主に基本計画の段階から参加し、その建物の企画・設計内容に対し、クライアント側に立ち、助言などを行い、場合によっては代替案を提示し、クライアント要求を満たすよう設計業務のサポートを行う。またプロジェクト全体の工程を把握し、提案や決定時期について助言し、遅延の出ないようにマネジメントを行う。

概算工事費・工事費見積書が提出された場合は査定を行い、必要によってはコスト低減案やVE案などを提示する。

・監理監修

設計者または建設会社の監理者が行う工事監理業務を監修し、工事が設計図通りに行われているか、監理者がその建物品質を確保するために行う業務を遂行しているか、適用される技術がクライアントのニーズに合致しているかなどのチェックを行う。工事期間中での設計内容の変更、それに伴う工事費の増減が発生した場合はその内容をチェックし、クライアントに適切な助言を行う。

伊藤建築設計事務所最近監修を行ったプロジェクトを以下に紹介する。
富田昌志

■監修業務事例

□中京銀行岡崎支店

建築主：中京銀行
設計施工：大和ハウス工業
監修：伊藤建築設計事務所



中京銀行岡崎支店

□中京銀行当知支店

建築主：中京銀行
設計施工：大和ハウス工業
監修：伊藤建築設計事務所



中京銀行当知支店

ともに建設会社の設計施工のプロジェクトで、他支店の設計監理の実績が評価され「監修者」として基本計画の段階から完成引き渡しまで設計・監理監修業務として参加した。

計画の段階では各設計会議に参加し、支店の設計思想やプランニング、外観デザインについても助言を行った。

また、設計図の査図、見積書の査定を行い、工事請負契約の締結にも協力した。

工事段階では監理者の行う施工図、施工要領書の承諾や各立会検査の状況を確認、また設計者の外装、内装のプレゼンテーションでは他支店の事例などを踏まえ、助言を行い仕様が決定された。

□中部日本放送 放送センター増築

建築主：中部日本放送
設計施工：竹中工務店名古屋支店
監修：伊藤建築設計事務所



中部日本放送

このプロジェクトでは、設計・施工スケジュールや、確保すべき耐震性能においても助言を行い、限られた設計期間で仕様決定が手戻りなく進められるよう配慮した。

工事はテレビ・ラジオ放送事業を行いながらの工事となるため、騒音・振動対策には建築主、設計施工者、監修者が一丸となって細部にわたり施工内容や手順の確認を行った。とくに既設放送センターと接続するための所り作業では分単位での施工となり、当日は現地に立ち会い騒音・振動の確認を行った。工事期間中の設計変更やそれに伴う工事費増減の説明会議には第三者的な立場で内容チェックを行い、建築主に助言を行った。

□トヨタ部品東京共販文京営業所

建築主：トヨタ部品東京共販
設計施工：大林組
監修：トヨタ自動車 プラント・環境生技部
伊藤建築設計事務所



トヨタ部品東京共販文京営業所

トヨタ自動車の純正部品を扱う共販営業所の同一敷地での建替プロジェクトである。トヨタ自動車プラント・環境生技部と協同で設計・監理監修を行った。

基本計画の段階から参画してクライアントの要望をまとめた基本計画書を作成し、これを基に設計施工者選定のコンペを実施した。敷地の東西で高低差が4m程度あるため、既設建物の解体計画・工法・コスト・短工期提案を求め、それらを総合的に評価して設計施工者選定支援を行った。

実施設計時にはクライアントの要求を満たしているか図面をチェックし、工事金額の査定を行い、工事期間中は各種仕様やプロット図のチェック、施工技術の確認、設計変更に伴う工事費査定およびVE提案の内容確認を行った。クライアント側に立って技術的な助言を行い、質の高い建物づくりを支援した。